

## 12/4 組踊「執心鐘入」市制5周年記念公演

国の重要無形文化財「組踊」保持者として認められた、本市出身の6名からなる「組踊うるまの会」が、市制施行5周年を記念して市民芸術劇場で組踊を披露しました。訪れた多くの観客は格調の高い演技に魅了されました。



## 11/19~21 第6回うるま市総合文化祭展示の部

「うちそろて 高めらな うるま市の文化」をテーマに、具志川総合体育館で第6回うるま市総合文化祭展示の部が開催されました。会場には、書道や絵画、写真など、約440名の会員の多彩な作品が数多く展示され、訪れた多くの来場者の目を楽しませました。



## 12/10 税金の役割を学ぶ

租税の意義や役割を正しく理解し、社会の一員としての自覚を育てようと、田場小学校6年生を対象に「租税教室」が行われました。

子どもたちは、普段の生活の中で、税金がどのように使われているのかをクイズやアニメなどを通して分かりやすく学びました。



## 12/12 第6回市駅伝競走大会

駅伝大会が、石川庁舎前をスタートし、具志川総合グラウンドをゴールとする全長51.2kmの9区間で行われました。大会には6支部から7チームが参加し、選手らが各区間で日頃鍛えた健脚を競いました。



## 幅広い年齢層がサッカーを楽しむ

### 第1回うるま市長杯フットサルフェスタ

サッカーを通して「ふれあい・健康・生きがい」をつくろうと、12月12日、第1回うるま市長杯フットサルフェスタが具志川多種目球技場で行われました。

記念すべき、第1回大会には、市内外から100チームが参加。キッズの部から壮年の部、そしてファミリーや女子の部など、幅広い年齢層の選手が日頃の練習の成果を発揮し、白熱した試合を繰り広げ、大いに盛り上がりました。



相手ゴールに力強くシュートする選手

## たわわに実った「あまSUN」の味に舌鼓

### 平成22年度 あまSUN収穫祭

県から拠点産地の認定を受けている年末贈答用のみかん「あまSUN」の収穫祭が、12月7日、字西原にある又吉 弘一またよし こういちさんの農園で行われました。

市長や生産関係者がたわわに実ったみかんにはさみを入れ、出荷を喜びました。また、試食会も行われ、参加した多くの関係者が甘く実ったあまSUNの味に舌鼓を打っていました。



たわわに実った「あまSUN」にはさみ入れを行う様子